失なわれゆく雑誌と相互協力

岩 本 博*
京都大学医学図書館

はじめに

現代科学の最大の特徴の一つに、科学技術情報の連続的生産があげられる。

人類文化史の展開において、人類のもたらした英知の系譜は、その文化と科学の動向に集約されているといえる。そして、その文化と科学の記録の所産の一つが、書物であり、雑誌であり、又文献と呼ばれたものであり、それが人類の向上、前進への鼓舞となって、連続的に今日に及んでいる。

しかし、一方この科学技術情報の連続的生産が、他面では、その潜在エネルギーの質と量の故に、我々の好むと好まざるとにかかわらず、現代社会に与えた衝撃は大きく、我々は、今まさに、それにもみこまれんばかりの状況に新たな対策に、追われてもいる。情報公害といわれているものがそれである。

科学技術情報の爆発的増加の現況は、単に記録された文献の量のみならず、科学技術雑誌、テクニカルレポート等の一次文献の種類と絶対数量の増大に拍車をかけ、ひいては、今日の大学、図書館等の最大・重大関心事の一つである科学技術雑誌の価格高騰とも密接に関係をもち、事態は、さらに風雲急を上げてきている。

本稿では、科学技術情報の爆発的増加にともない発生したとみられる雑誌価格の高騰に焦点を合せて、その現況から、苦悩する大学、図書館の姿、そしてその有効な対策として考えられる、雑誌の分担収集、Library for Less Common Journals の設立等、この問題のなげかけた波紋と影と将来について、私見を述べるものである。

I, 価格高騰の背景

今日の雑誌価格の高騰を考える時、そこには種々の原因といったものが考えられる。

俗に、国際パルプの慢性的不足と、国際的インフレーション傾向の現状によるものとか、あるいは、通常の雑誌では、前年度と同一の質と量が保証されていないにもかかわらず、前金予約購読料を上げて、出版社が不当利益をあげているのではないかと言った臆測が、原因の一つではないかと言った向きがあるが、これらは、価格高騰の実態の背景としては、あまり大きな意味がなく、重要なものとは言えない。

科学技術情報の爆発的増大

雑誌価格の高騰の最大の背景は、やはり科学技術情報の連続的生産による一次文献の種類と絶対数量の増大に起因すると言うのが、一番的を得た見方と言ってさしつかえないであろう。

1655年、パリとロンドンから、相ついで今日に言う科学雑誌の源が発刊された。Journal des Scavans と Philosophical Transactions of the Royal Society がそれである。以来、300余年たった今日では、推定10万種近い科学雑誌が刊行されているといわれているが、この指数関数的増加を科学技術情報の面から、世界最大の化学抄録誌：Chemical Abstracts を例にして解析してみたい。

本誌は、1907年収録論文数7,975件をもって発刊され、以後今日に至るまで生長をとげて来た化学抄録誌であるが、その生長増加率は、創刊10年未満の1915年には、すでに今日と同じ $2^{n/8}$ (8年倍增, 前年比9.1%増) のパターンに達し、又、1968年、400万件を突破したそ

* Hiroshi IWAMOTO, : Kyoto University, Medical Library.

の抄録の累計が、当初から100万件ずつ増えるのに要した日数は31年、18年、7年、4.7年というように急速に減少するといった驚異的数字を示してきている(図1, 2)。

このことは、当然の帰結として、科学技術の進歩と発展とも相重なり、拡大する学術分野と歩調を合せるごとく、学会と雑誌の絶対的数量とを、押しあげる結果となってきた。たとえば、アメリカ化学会発行の *Journal of the American Chemical Society* (創刊1,879年)一誌が、その後の約90年間に25種の専門誌に分化し、その分化速度が年月に等比級数的(20年倍増)であることから容易に類推できる事である。

II, 価格高騰の現況

それでは、そのような情報量の爆発的増大と、それに

医学図書館20巻4号('73)

ともなう雑誌の種類と量の増大は、雑誌の価格形成にどのように影響しているであろうか。

ここでは、医学系雑誌をそのタイプから任意に3分類して、その高騰の現況を、価格、頁、頁当たり単価の経緯から解析してみる。(状況を等質にするために、英語圏の雑誌から、それぞれ無作為に抽出してある。)

(1) 医学一般誌(表1. 4. 7)

本誌は、生物医学系全般を概観し、その分野を広く網羅的にカバーする意図をもって発刊されている雑誌である。その特色としては、広い視野から全体を概観するのに役立つ利点をもつ反面、一人の読者にとっては、必要な情報のきわめてうすい頁が大部分を占めている。いいかえれば、全く読まれない頁を数多く持つという宿命的な欠点をも合せ持っている雑誌である。この欠点も、科学技術が定常的に進展している間は、それ程の意識もされずに来たが、今日にみる爆発的情報時代においては、必然的に頁も大幅に増え、従って雑誌も極端に厚く、かつ価格も大きなものになってきつつあるのが、現実のようである。

表を分析すると、いくつかの特徴が見いだされる。まず第一に、頁数は一般誌だけあって、各誌とも巨大であるが、経年的にはほとんど差位のみられない事である。第二には、にもかかわらず、価格の上昇にいちじるしい傾向がみられることであり、第三には、それを裏付けるかのごとく、頁当たり単価でも70%強の上昇をみることである。さらに、第四には、1972年以降、沈静化傾向をみせつつあることである。これらの一連のことから類推されることとして、第一には、情報量の爆発的増大に各誌とも必死の抵抗を示して、収録論文数を押えて、あるいは、収録論文を短縮して雑誌の適性規模を保とうとする姿勢が強くあらわれていることである。しかし、にもかかわらず、価格が上昇し続ける傾向は、多分に、情報量増大以外の別の要素も関係しているという見方もできよう。ドルショック後の1972以降、沈静化傾向をみせつつあることから、そのことは裏付けられよう。しかし、*Science*, *J. Clin. Invest.* 等の雑誌に、依然上昇傾向のみられることから、全体的に、今後の情報量増大に、本誌がどこまで現状を保ち続けていくか、予断を許さないものがある。少なくとも、現状は、かきの大い反面、価格高騰にはあまり大きい影響はないものの、近い将来には興味深いものであると思われる。

(2) 分野別専門誌(表2. 5. 8)

本誌は、一般誌のもつ「幅広く」と、領域専門誌のも

単位 円

表1 医学一般誌〈価格〉

	1966	a	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h
Brit. Med. Journal.	8,797		8,797	1.00	7,961	0.91	7,961	0.91	8,122	0.91	10,830	1.23	15,561	1.77	13,942	1.58
Bulletin N Y Acad. Med.	5,130		5,415	1.05	5,415	1.05	5,415	1.05	5,415	1.05	7,752	1.51	7,180	1.39	6,784	1.32
J. Amer. Med. Asso.	10,687		14,915	1.40	15,770	1.48	15,770	1.48	15,770	1.48	15,770	1.48	14,618	1.37	13,695	1.27
J. Clin. Invest.	6,480		6,480	1.00	6,412	0.99	12,825	1.98	19,190	2.96	19,190	2.96	17,776	2.74	22,312	3.44
J. Exp. Med.	17,100		17,100	1.00	17,100	1.00	19,190	1.12	23,465	1.37	23,465	1.37	21,736	1.27	20,407	1.19
J. Lab. Clin. Med.	8,550		8,977	1.05	11,685	1.36	11,685	1.36	12,160	1.42	13,205	1.54	12,760	1.49	12,335	1.44
Laboratory Investigation.	9,388		9,600	1.02	14,060	1.49	13,775	1.46	18,335	1.95	18,620	1.98	18,392	1.95	16,144	1.71
Lancet.	4,940		5,250	1.02	5,250	1.02	6,821	1.39	6,821	1.39	6,821	1.39	8,299	1.69	7,436	1.50
Medicine.	4,636		4,636	1.00	4,911	1.05	5,386	1.16	5,510	1.18	5,643	1.21	5,570	1.20	4,906	1.05
New Engl. J. Med.	4,484		4,484	1.00	4,484	1.00	5,339	1.19	5,339	1.19	6,421	1.43	5,940	1.33	5,578	1.24
Federation Proceedings.	5,085		5,985	1.00	5,985	1.00	10,830	1.80	10,830	1.80	13,205	2.20	12,232	2.04	13,151	2.19
Nature.	16,435		16,435	1.00	16,720	1.02	15,105	0.92	15,105	0.92	33,003	2.01	31,613	1.92	28,307	1.72
Proc. Nat. Acad. Sci.	8,550		8,550	1.00	10,640	1.25	10,640	1.25	10,640	1.25	14,915	1.75	13,816	1.62	12,970	1.51
Proc. Soc. Exp. Biol. Med.	7,267		7,695	1.05	7,695	1.05	12,540	1.72	12,540	1.72	13,395	1.84	12,408	1.70	12,788	1.75
Science.	4,275		4,275	1.00	7,267	1.70	7,267	1.70	7,267	1.70	7,267	1.70	9,856	2.31	13,332	3.11
平均	8,180		8,572	1.04	9,423	1.15	11,602	1.41	11,767	1.43	13,966	1.70	13,850	1.69	13,605	1.66

表2 分野別専門誌〈価格〉

	1966	a	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h
Amer. J. Anatomy.	9,072		13,344	1.47	13,205	1.45	17,100	1.88	20,520	2.26	23,512	2.59	25,344	2.79	22,577	2.48
Amer. J. Dis. Child.	6,412		10,640	1.66	10,640	1.66	10,640	1.66	10,640	1.66	10,640	1.66	9,856	1.53	9,251	1.44
Amer. J. Obst. Gynecol.	9,186		9,196	1.00	12,540	1.36	12,540	1.36	13,015	1.41	14,060	1.52	14,432	1.56	13,877	1.50
Amer. J. Pathology.	8,331		10,640	1.27	10,640	1.27	16,435	1.97	16,435	1.97	16,435	1.97	15,224	1.82	26,030	3.12
Amer. J. Physiology.	16,850		19,380	1.15	19,380	1.15	19,380	1.15	19,380	1.15	29,640	1.76	27,456	1.63	25,940	1.53
Anesthesiology.	4,702		5,130	1.09	5,130	1.09	7,695	1.63	7,695	1.63	7,695	1.63	7,128	1.51	6,693	1.42
Arch. Internal Medicine.	10,640		10,640	1.00	10,640	1.00	10,640	1.00	10,640	1.00	10,640	1.00	9,856	0.91	9,251	0.86
Biochemical Journal.	26,315		32,870	1.25	36,290	1.38	51,984	1.97	48,735	1.84	48,735	1.84	46,683	1.77	65,065	2.47
Blood.	8,550		9,405	1.10	9,785	1.14	10,640	1.24	11,495	1.34	12,160	1.42	13,816	1.61	12,670	1.51
Brit. J. Pharmacology.	19,665		19,665	1.00	17,869	0.91	17,860	0.91	17,860	0.91	19,950	1.02	19,110	0.97	24,599	1.25
Cancer.	9,888		9,888	1.00	9,785	0.99	9,785	0.99	9,785	0.99	9,785	0.99	11,088	1.11	10,339	1.04
Endocrinology.	11,495		11,495	1.00	11,495	1.00	13,680	1.19	13,680	1.19	13,680	1.19	15,048	1.30	14,058	1.22
Immunology.	14,345		17,328	1.20	17,328	1.20	17,290	1.20	25,935	1.80	21,660	1.50	20,732	1.44	23,237	1.61
J. Bacteriology.	13,015		12,825	0.98	12,825	0.98	18,335	1.40	18,335	1.40	23,465	1.80	23,252	1.73	28,933	2.22
J. Biol. Chem.	20,235		20,235	1.00	20,235	1.00	23,655	1.17	27,930	1.38	34,390	1.70	53,184	2.62	47,526	2.34
J. Nat. Cancer Inst.	10,640		10,640	1.00	10,640	1.00	15,960	1.50	15,960	1.50	15,960	1.50	14,776	1.38	14,642	1.37
J. Pediatrics.	7,486		7,486	1.00	10,450	1.39	10,450	1.39	11,115	1.48	11,495	1.49	11,148	1.48	10,793	1.44
Metabolism.	7,776		7,776	1.00	8,122	1.04	8,122	1.04	9,405	1.20	10,260	1.31	10,676	1.36	10,884	1.39
平均	11,922		13,038	1.09	13,722	1.15	16,232	1.36	17,142	1.43	18,563	1.55	19,376	1.62	20,925	1.73

表 3 領域別専門誌〈価格〉

	1966	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h
	a														
Amer. J. Clin. Nutrition.	7,776	7,776	1.00	7,695	0.98	7,695	0.98	9,785	1.25	11,970	1.53	11,792	1.51	11,156	1.43
Arch. Oral. Biol.	31,065	31,065	1.00	43,726	1.40	43,320	1.39	43,320	1.39	43,320	1.39	52,416	1.68	51,714	1.66
Cytogenetics.	9,405	12,920	1.37	15,485	1.64	15,485	1.64	15,485	1.64	15,485	1.64	19,170	2.03	18,768	1.99
EEG Journal.	8,265	8,312	1.00	8,312	1.00	10,640	1.28	10,640	1.28	11,970	1.44	15,134	1.83	19,964	2.41
Fertility and Strility.	5,766	5,776	1.00	5,776	1.00	6,078	1.05	12,000	2.08	11,685	2.02	11,528	1.99	11,972	2.07
Health Physics.	11,970	11,970	1.00	12,559	1.04	12,920	1.07	12,920	1.07	12,920	1.07	15,925	1.33	31,434	2.62
Int. J. Rad. Biol.	21,360	24,225	1.13	10,925	0.50	22,515	1.05	25,935	1.21	32,490	1.52	33,670	1.57	31,603	1.47
J. Allergy Clin. Immunol.	7,048	7,058	1.00	9,975	1.41	9,975	1.41	11,115	1.57	11,115	1.57	11,616	1.64	11,246	1.59
J. Histochem. Cytochem.	9,082	9,082	1.00	9,291	1.02	9,063	0.99	13,300	1.46	13,585	1.46	13,376	1.46	11,791	1.29
J. Infectious Dis.	6,412	6,412	1.00	6,412	1.00	25,650	4.00	25,650	4.00	25,650	4.00	23,760	3.70	22,312	3.47
J. Lipid Research.	5,130	7,695	1.50	7,695	1.50	11,115	2.17	13,680	2.66	13,680	2.66	12,672	2.47	12,970	2.52
J. Neurochemistry.	31,065	31,065	1.00	32,651	1.05	32,490	1.04	32,490	1.04	32,490	1.04	38,765	1.24	42,250	1.36
J. Neurosurgery.	6,840	9,785	1.43	9,785	1.43	9,785	1.43	9,785	1.43	10,640	1.55	14,608	2.13	12,970	1.89
J. Ultrast. Research.	29,545	49,305	1.67	42,745	1.47	49,162	1.67	51,965	1.74	57,095	1.92	56,056	1.89	57,050	1.93
Plast. Reconst. Surg.	7,163	7,163	1.00	7,400	1.03	9,319	1.30	11,400	1.59	11,685	1.63	11,528	1.60	10,153	1.41
Respiration Physiology.	6,750	12,960	1.92	12,825	1.90	13,965	2.06	20,995	3.11	22,420	3.32	23,406	3.46	25,484	3.77
Steroids.	12,825	13,490	1.05	19,190	1.49	19,190	1.49	19,190	1.49	20,520	1.60	22,176	1.80	19,500	1.52
Toxicol. Appl. Pharmacol.	19,008	20,736	1.09	23,085	1.21	23,085	1.21	24,795	1.30	37,145	1.90	36,784	1.93	37,912	1.99
平 均	13,137	15,377	1.17	15,864	1.20	18,414	1.40	20,247	1.54	21,992	1.67	23,576	1.79	24,453	1.86

表 4 医学一般誌〈ページ〉

	1966	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h
	a														
Brit. Med. Journal.	3,276	3,310	1.01	3,342	1.02	3,338	1.03	3,222	0.98	3,119	0.95	3,234	0.98	3,098	0.94
Bulletin NY Acad. Med.	1,266	1,247	0.98	1,606	1.26	1,410	1.11	1,164	0.91	1,566	1.23	1,514	1.19	1,201	0.94
J. Amer. Med. Asso.	4,842	4,506	0.93	6,214	1.28	9,044	1.86	9,337	1.92	8,368	1.72	6,944	1.43	6,618	1.36
J. Clin. Invest.	2,012	2,142	1.06	2,788	1.38	2,446	1.21	2,468	1.22	2,801	1.39	3,291	1.63	3,294	1.63
J. Exp. Med.	2,370	2,417	1.01	2,682	1.13	2,891	1.21	2,692	1.13	3,058	1.29	3,162	1.33	3,225	1.36
J. Lab. Clin. Med.	2,120	2,132	1.00	2,138	1.00	2,150	1.01	2,132	1.00	2,138	1.00	1,954	0.92	2,004	0.94
Laboratory Investigation.	2,025	1,747	0.86	1,495	0.73	1,192	0.58	1,303	0.64	1,231	0.60	1,444	0.71	1,408	0.69
Lancet.	2,906	2,818	0.96	2,838	0.97			2,782	0.95	2,746	0.94	2,832	0.97	3,034	1.04
Medicine.	583	512	0.87	520	0.89	491	0.84	513	0.87	553	0.94	479	0.82	607	1.04
New Engl. J. Med.	3,026	2,970	0.98	2,938	0.97	2,980	0.98	3,026	1.00	2,932	0.96	2,782	0.91	2,844	0.93
Federation Proceedings.	1,829	1,826	0.99	1,460	0.79	1,909	1.04	2,053	1.12	1,872	1.02	1,822	0.99	2,236	1.22
Nature.	5,828	5,542	0.95	5,352	0.91	5,328	0.91	5,292	0.90	6,410	1.09	5,610	0.96	5,854	1.00
Proc. Nat. Acad. Sci.	3,604	4,423	1.22	4,478	1.24	4,174	1.15	4,480	1.24	3,274	0.90	3,876	1.07	3,692	1.02
Proc. Soc. Exp. Biol. Med.	3,618	3,615	0.99	3,519	0.97	4,032	1.11	3,672	1.01	4,061	1.12	4,113	1.13	3,706	1.02
Science.	6,786	6,794	1.00	5,867	0.86	6,058	0.89	6,164	0.90	5,284	0.77	5,486	0.80	5,390	0.79

表5 分野別専門誌 <ページ>

	1966	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h
Amer. J. Anatomy.	1,478	1,434	0.97	1,216	0.82	1,564	1.05	1,438	0.97	1,528	1.03	1,604	1.08	1,594	1.07
Amer. J. Dis. Child.	1,318	1,490	1.13	1,478	1.12	1,718	1.30	1,164	0.88	1,132	0.85	1,598	1.21		
Amer. J. Obst. Gynecol.	3,542	3,528	0.99	3,544	1.00	3,756	1.06	3,884	1.09	3,564	1.00			2,387	1.03
Amer. J. Pathology.	2,298	2,241	0.97	2,445	1.06	2,224	0.96	2,102	0.91	2,472	1.07	2,450	1.06	3,034	1.01
Amer. J. Physiology.	2,996	3,167	1.05	3,029	1.01	3,474	1.15	3,735	1.24	3,939	1.31	3,151	1.05		
Anesthesiology.	902	1,133	1.25	1,268	1.40	1,278	1.41	1,276	1.41	1,276	1.41				
Arch. Internal Medicine.	1,508	1,546	0.95	1,144	0.75	1,530	1.01	2,194	1.45	2,172	1.44	2,001	1.32	1,882	1.24
Biochemical Journal.	4,328	4,316	0.99	4,485	1.03	4,574	1.05	4,794	1.10	4,878	1.12	5,919	1.36	5,870	1.35
Blood.	1,924	1,838	0.95	1,844	0.95	1,796	0.93	1,744	0.90	1,587	0.82	1,912	0.99	2,007	1.04
Brit. J. Pharmacology.	1,706	1,710	1.00	2,034	1.19	2,027	1.13	2,599	1.52	2,309	1.35	3,316	1.94	2,346	1.37
Cancer.	2,036	2,268	1.11	2,594	1.27	2,826	1.38	2,889	1.41	3,328	1.63	3,416	1.67		
Endocrinology.	2,464	2,656	1.07	2,653	1.07	2,783	1.12	2,903	1.17	3,112	1.25	3,248	1.31		
Immunology.	1,205	1,404	1.16	1,794	1.48	1,833	1.52	1,960	1.62	2,213	1.83	2,091	1.73	2,136	1.77
J. Bacteriology.	4,279	4,138	0.96	4,636	1.08	5,277	1.23	4,232	0.98	4,648	1.08	4,836	1.13	5,193	1.21
J. Biol. Chem.	6,074	5,936	0.97	6,648	1.09	6,820	1.12	6,771	1.11	7,864	1.29	8,248	1.35	8,678	1.41
J. Nat. Cancer Inst.	2,120	2,270	1.07	2,898	1.36	2,525	1.19	2,006	0.94	2,772	1.30	3,704	1.74	3,704	1.74
J. Pediatrics.	2,238	2,002	0.89	2,336	1.04	1,920	0.85	2,150	0.96	2,168	0.96	2,368	1.05	2,280	1.01
Metabolism.	1,152	1,176	1.02	1,158	1.00	1,066	0.92	1,128	0.97	1,156	1.00	1,216	1.05	1,556	1.35

表6 領域別専門誌 <ページ>

	1966	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h
Amer. J. Clin. Nutrition.	938	1,408	1.50	1,505	1.60	1,684	1.79	1,662	1.77	1,504	1.60	1,506	1.60	1,382	1.47
Arch. Oral. Biol.	1,425	1,660	1.16	1,500	1.05	1,439	1.01	1,404	0.98	1,496	1.04	1,790	1.25	1,558	1.09
Cytogenetics.	451	458	1.01	492	1.09	475	1.05	492	1.09	376	0.83	548	1.21	472	1.04
EEG Journal.	1,284	1,228	0.95	1,224	0.95	1,414	1.10	1,302	1.01	1,243	0.96	1,367	1.06	1,518	1.18
Fertility and Strility.	846	884	1.04	1,224	0.95	1,056	1.24	894	1.05	847	1.00	953	1.13	995	1.17
Health Physics.	1,840	1,365	0.74	1,180	0.64	1,666	0.90	1,511	0.82	1,570	0.85	1,845	1.00		
Int. J. Rad. Biol.	1,253	1,222	0.97	601	0.47	1,214	0.96	1,220	0.97	1,237	0.98	1,253	1.00	1,311	1.04
J. Allergy Clin. Immunol.	768	766	0.99	758	0.98	774	1.00	766	0.99	764	0.99	864	1.12	764	0.99
J. Histochem. Cytochem.	958	804	0.83	839	0.87	910	0.94	942	0.98	836	0.87	1,112	1.16	1,110	1.15
J. Infections Dis.	640	440	0.68			1,428	2.23	1,256	1.96	1,335	2.08	1,447	2.31	1,447	2.26
J. Lipid Research.	634	826	1.30	724	1.14	736	1.16	632	0.99	798	1.25	845	1.33	724	1.14
J. Neurochemistry.	1,555	1,193	0.76	1,476	0.94	1,635	1.05	1,700	1.09	2,556	1.64	2,998	1.85	3,378	2.17
J. Neurosurgery.	1,790			1,301	0.72	1,489	0.83	1,484	0.92	1,629	0.91	1,594	0.89	1,260	0.76
J. Ultrast. Research.	1,949	2,969	1.52	2,139	1.09	2,261	1.16	2,427	1.24	2,838	1.45	2,471	1.26	1,991	1.02
Plast. Reconstr. Surg.	1,219	1,309	1.07	1,260	1.03	1,304	1.06	1,293	1.06	1,280	1.05	1,365	1.11	1,479	1.21
Respiration Physiology.	413	804	1.94	810	1.96	1,223	2.96	1,218	2.94	1,205	2.91	1,187	2.87	1,213	2.93
Steroids.	1,646	1,339	0.81	1,720	1.04	1,615	0.98	1,657	1.00	1,522	0.92	1,624	0.98	1,786	1.07
Toxicol. Appl. Pharmacol.	1,172	1,293	1.10	1,050	0.99	1,364	1.16	1,659	1.41	1,490	1.27	1,294	1.10	1,968	1.67

表7 医学一般誌<ページ当り単価>

	表 7 医学一般誌〈ページ当り単価〉																単位	円
	1966	a	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h		
Brit. Med. Journal. Bulletin N Y Acad. Med. J. Amer. Med. Asso. J. Clin. Invest. J. Exp. Med. J. Lab. Clin. Med. Laboratory Investigation. Lancet. Medicine. New Engl. J. Med.	2.7		2.6	0.96	2.4	0.88	2.4	0.88	2.5	0.92	3.4	1.25	4.8	1.77	4.5	1.66		
	4.0		4.3	1.07	3.3	0.82	3.8	0.95	4.6	1.15	4.9	1.22	4.7	1.17	5.6	1.40		
	2.2		3.3	1.50	2.5	1.13	1.7	0.77	1.7	0.77	1.9	0.86	2.1	0.95	2.0	0.90		
	3.2		3.0	0.93	2.3	0.71	5.2	1.62	1.7	2.40	6.8	2.12	5.4	1.68	6.7	2.09		
	7.2		7.0	0.97	6.3	0.87	6.6	0.91	8.7	1.20	7.6		6.8	0.94	6.3	0.87		
	4.0		4.2	1.05	5.4	1.35	5.4	1.35	5.7	1.42	6.1	1.52	6.5	1.62	6.1	1.52		
	4.6		5.4	1.17	9.4	2.04	11.5	2.50	14.0	3.04	15.1	3.28	12.7	2.76	11.4	2.47		
	1.7		1.8	1.05	1.7	1.00			2.4	1.41	2.5	1.47	2.9	1.70	2.4	1.41		
	7.9		9.0	1.13	9.4	1.18	10.9	1.37	10.7	1.35	10.2	1.29	11.6	1.46	8.0	1.01		
Federation Proceedings. Nature. Proc. Nat. Acad. Sci. Proc. Soc. Exp. Biol. Med. Science.	1.5		1.5	1.00	1.5	1.00	1.8	1.20	1.7	1.13	2.1	1.40	2.1	1.40	1.9	1.26		
	3.2		3.2	1.00	4.0	1.25	3.7	1.15	5.2	1.62	7.0	2.18	6.7	2.09	5.8	1.81		
	2.8		2.9	1.03	3.1	1.10	2.8	1.00	2.8	1.00	5.1	1.82	5.6	2.00	4.8	1.71		
	2.3		1.9	0.82	2.3	1.00	2.5	1.08	2.3	1.00	4.5	1.95	3.5	1.52	3.5	1.52		
	2.0		2.1	1.05	2.1	1.05	3.0	1.50	3.4	1.70	3.2	1.60	3.0	1.50	3.4			
	0.6		0.6	1.00	1.2	2.00	1.1	1.83	1.1	1.83	1.3	2.16	1.7	2.83	2.4	4.00		

表8 分野別専門誌<ページ当り単価>

表 8 分野別専門誌〈ヘーシンヨリ単個〉																単位 円	
1966	a	1967	a/b	1968	a/c	1969	a/d	1970	a/e	1971	a/f	1972	a/g	1973	a/h		
Amer. J. Anatomy.	6.1	9.3	1.52	10.8	1.77	10.9	1.78	14.2	2.32	15.3	2.50	15.8	2.59	14.1	2.31		
Amer. J. Dis. Child.	4.8	7.1	1.47	7.1	1.47	6.1	1.27	9.1	1.89	9.3	1.93	6.1	1.27				
Amer. J. Obst. Gynecol.	2.5	2.6	1.04	3.5	1.40	3.3	1.32	3.3	1.32	3.9	1.56						
Amer. J. Pathology.	3.6	4.7	1.30	4.3	1.19	7.3	1.02	7.8	2.16	6.6	1.83	11.2	3.11	10.9	3.02		
Amer. J. Physiology.	5.6	6.1	1.08	6.4	1.14	5.8	1.03	5.2	0.92	7.5	1.33	8.7	1.55	8.5	1.51		
Anesthesiology.	5.2	4.5	0.86	4.0	0.76	6.0	0.15	5.0	1.15	6.0	1.15						
Arch. Internal Medicine.	7.0	7.3	1.04	7.3	1.04	6.9	0.98	4.8	0.68	4.9	0.70	4.9	0.70	4.9	0.70		
Biochemical Journal.	6.0	7.6	1.26	8.1	1.35	11.3	1.88	10.1	1.68	9.9	1.65	7.8	1.30	11.0	1.83		
Blood.	4.4	5.1	1.15	5.3	1.20	5.9	1.34	6.5	1.47	7.6	1.72	7.2	1.63	6.4	1.45		
Brit. J. Pharmacology.	11.1	11.5	1.03	8.7	0.78	8.9	0.80	6.8	0.61	8.5	0.76	5.7	0.51	10.4	0.93		
Cancer.	4.8	4.3	0.89	3.7	0.77	3.4	0.70	3.3	0.68	2.9	0.60						
Endocrinology.	4.6	4.3	0.93	4.3	0.93	4.9	1.06	4.7	1.02	4.4	0.95	4.6	1.00				
Immunology.	11.9	10.2	0.93	9.6	0.88	9.4	0.86	13.2	1.21	9.8	0.89	9.9	0.90	10.8	0.99		
J. Bacteriology.	3.0	3.0	1.00	2.1	0.70	3.4	1.13	2.7	0.90	2.6	0.86	2.8	0.93	2.4	0.80		
J. Biol. Chem.	3.3	3.4	1.03	3.0	0.90	3.4	1.03	4.1	1.24	4.3	1.30	6.4	1.93	5.4	1.63		
J. Nat. Cancer Inst.	5.0	4.6	0.92	3.6	0.72	6.3	1.26	7.9	1.58	5.7	1.14	3.9	0.78	3.9	0.78		
J. Pediatrics.	3.3	3.7	1.12	4.4	1.33	5.4	1.63	5.1	1.54	5.3	1.60	4.7	1.42	4.7	1.42		
Metabolism.	6.7	6.6	0.98	7.0	1.04	7.6	1.13	8.3	1.23	8.8	1.31	8.7	1.29	6.9	1.02		

表9 領域別専門誌〈ページ当り単価〉

	1966		1967		1968		1969		1970		1971		1972		1973		単位 円
	a		a/b	a/c	a/d	a/e	a/f	a/g	a/h								
Amer. J. Clin. Nutrition.	8.2		5.5	0.67	5.1	0.62	4.5	0.54	5.8	0.70	7.9	0.96	7.3	0.95	8.0	0.97	
Arch. Oral. Biol.	21.8		18.7	0.85	29.1	1.33	30.1	1.38	30.8	1.41	28.9	1.32	29.3	1.34	33.1	1.51	
Cytogenetics.	28.6		28.2	0.98	31.4	1.09	32.6	1.13	31.4	1.09	41.1	1.43	34.9	1.22	39.7	1.38	
EEG Journal.	6.4		6.7	1.04	6.7	1.04	7.5	1.17	8.1	1.26	9.6	1.50	11.0	1.71	13.1	2.04	
Fertility and Sterility.	6.8		6.5	0.95	7.0	1.02	7.7	0.93	8.1	1.07	13.7	2.01	12.0	1.76	12.0	1.76	
Health Physics.	6.5		8.7	1.33	10.6	1.63	7.7	1.18	8.5	1.30	8.2	1.26	8.6	1.32			
Int. J. Rad. Biol.	17.0		19.8	1.16	18.1	1.06	18.5	1.08	21.2	1.24	26.2	1.54	26.8	1.57	24.1	1.41	
J. Allergy Clin. Immunol.	9.1		9.2	1.01	13.1	1.43	12.8	1.40	14.5	1.59	14.5	1.59	13.4	1.47	14.7	1.61	
J. Histochem. Cytochem.	9.4		11.2	1.19	11.1	1.17	9.9	1.05	14.1	1.50	16.2	1.72	12.0	1.27	10.6	1.12	
J. Infectious Dis.	10.0		14.5	1.45	1.45		17.9	1.79	20.5	2.05	19.2	1.92	16.0	1.60	15.4	1.54	
J. Lipid Research.	8.1		9.3	1.14	10.6	1.30	15.1	1.86	21.1	2.66	17.1	2.11	14.9	1.83	17.8	2.19	
J. Neurochemistry.	19.9		26.0	1.30	22.1	1.11	19.8	0.99	19.5	0.95	12.7	0.63	13.3	0.66	12.5	0.62	
J. Neurosurgery.	3.8				7.5	2.14	6.5	1.85	6.6	1.85	6.5	1.85	9.1	2.60	10.2	2.68	
J. Ultrasound. Research.	15.1		16.6	1.09	19.9	1.31	21.7	1.43	21.1	1.41	20.1	1.33	22.7	1.50	28.6	1.89	
Plast. Reconstr. Surg.	5.8		5.4	0.93	5.8	1.00	7.1	1.22	8.5	1.51	9.1	1.56	8.4	1.44	6.8	1.17	
Respiration Physiology.	16.3		16.1	0.98	15.8	0.96	11.4	0.69	17.4	1.05	18.6	1.14	19.7	1.20	21.0	1.28	
Steroids.	7.8		10.0	1.28	11.1	1.42	11.8	1.51	11.8	1.48	13.5	1.73	13.6	1.74	10.9	1.39	
Toxicol. Appl. Pharmacol.	16.2		16.0	0.98	21.9	1.35	16.9	1.04	14.2	0.91	24.9	1.53	23.4	1.75	19.2	1.18	

表10 生物化学雑誌〈価格〉

	1966		1967		1968		1969		1970		1971		1972		1973		a/h
	a		a/b	a/c	a/d	a/e	a/f	a/g	a/h								
Analytical Biochem.	30,267		33,630	1.11	38,200	1.26	58,805	1.94	77,330	2.55	67,450	2.22	69,608	2.29	69,748	2.30	
Arch. Biochem. Biophys.	39,330		42,750	1.08	77,330	1.96	78,470	1.99	84,455	2.14	60,325	1.53	71,808	1.82	74,101	1.88	
Biochemical J.	26,315		32,870	1.24	38,285	1.45	51,984	1.97	48,735	1.85	48,735	1.85	46,683	1.77	65,065	2.47	
Biochim. Biophys. Acta	128,535		133,285	1.03	142,120	1.10	173,945	1.35	198,360	1.54	230,850	1.79	288,016	2.24	406,364	3.16	
BBRC.	29,412		32,775	1.11	36,290	1.23	36,765	1.25	40,185	1.37	40,185	1.37	41,976	1.43	58,682	1.99	
J. Biol. Chem.	20,235		20,235	1.00	20,235	1.00	23,655	1.17	27,930	1.38	34,390	1.70	53,152	2.62	47,526	2.34	
J. Lipid Research.	5,130		7,695	1.50	7,695	1.50	11,115	2.17	13,680	2.66	13,680	2.66	12,666	2.47	12,970	2.52	
J. Mol. Biol.	42,845		69,856	1.63	74,670	1.74	82,080	1.91	89,110	2.07	94,430	2.20	102.4	2.39	133,679	3.12	
Annual Rev. Biochem.																	

表11 抄録索引誌〈価格〉

	1966		1967		1968		1969		1970		1971		1972		1973		a/h
	a		a/b	a/c	a/d	a/e	a/f	a/g	a/h								
Biological Abstracts <BA>	145,350		205,200	1.41	205,200	1.41	273,600	1.88	273,600	1.88	273,600	1.88	316,800	2.17	461,118	3.17	
Chemical Abstracts <CA>	303,525		303,525	1.00	453,150	1.49	453,150	1.49	627,000	2.06	627,000	2.06	761,200	2.50	716,530	2.36	
Current Contents <CC>	21,375		21,375	1.00	25,650	1.20	47,785	2.24	47,785	2.24	59,090	2.76	39,600	1.85	37,640	1.76	
Nuclear Science Abstracts <NSA>	21,832		26,410	1.20	26,410	1.20	42,655	1.95	42,655	1.95	42,655	1.95	39,512	1.80	59,621	2.73	
Excerpta Medica, All Sections 	355,300		425,030	1.19	476,235	1.34	644,955	1.81	632,130	1.77	712,310	2.00	692,588	1.94	1430,544	4.02	

図 3 雑誌高騰と他物価との比較

つ”より狭く深く“の中間をいく一定の拡がりを特色的に有する雑誌であり、その意味では、今日の生物医学界の中心的雑誌とすることができ、内外共に、定評のあるところである。

表の分析からは、一般誌とは、また異なった特色をみいだせる。第一には、本誌が内外共に定評ある雑誌だけあって、一般誌に比べては頁量の少ないものの、情報量増大傾向を端的に示して、経年的に頁数増大傾向をみせていることである。そして、第二には、それにつれて、着実に、価格面が上昇し続けていることである。そして、一般誌にみられるような1972年以降の沈静化傾向は全くみられず、ドルショックの影響も、価格上昇気運には、全く相手にされていない事実もうかがわれる。これらの事ごとから、考えられることとしては、まず、雑誌価格高騰の一翼を本誌がになっていることと、頁数の増大傾向が変わらず続いていることから、今後も本誌の価格は上昇し続けるものと考えられることである。特に、本誌の平均単価が、一般誌の頁量に比し、2倍以上の高値を示していることから、本誌が今日の生物医学界の中心誌の役割を持っている以上、その価格上昇には、大学・図書館として頭を悩ますものが特に強いであろう。

(3) 領域別専門誌 (表 3. 6. 9)

本誌は、一般誌に相対立するものとして、分野別専門誌より、より細かい領域をカバーするための専門誌であ

る。しかも、これらの雑誌の多くが、戦後それもここ10数年の間に、相ついで創刊され続けている事実は、生物物理学、生物化学、医用工学等にみられるように、学問の細分化と総合化に、境界領域の開拓といった、今日の科学技術の発展と要求を裏付けるものといつてさしつかえないであろう。又、その特徴として、本誌が専門誌の専門誌であるが故に、特定の専門誌に、その専門領域の論文が集中し、専門の研究者には、密度の高い読むべき頁が多いメリットを有する一面をもつ反面、より狭い領域をとり扱うが故に、国際的にも、購読者(平均2,000部弱)は少なく、従って価格もかなり高くなるという欠点をもっている。

表の解析からは、他の二種の雑誌にはない特異的な特色がみいだされる。第一には、頁数が一誌あたり、極端に少なく(1,000頁弱)になっていること、第二には、にもかかわらず、価格が非常に高くなっていること、そして、第三には、それを裏付けるかのように、頁当たり単価が、一頁10円台に、ものによっては、20円、30円台にもなっていることである。以上の事ごとから、類推されることとしては、やはり本誌のもつ宿命として、少数の購読者に経営を維持していくために、高コストにならざるを得ないものがあるといえよう。しかも、情報量の増大：収録論文数の増大につれて、雑誌価格も急上昇し、その上昇も1973年までの間に、2倍からのものと

なっていることは、本誌が数の上において、今日の医学図書館の中心を占めている事情からしても、医学図書館の現場においては全く好ましいこととは言えない。

(4) 異常高騰の生物化学誌、抄録索引誌(表 10. 11)

先にも述べた通り、今日の化学情報は他にも増して、いちじるしい急上昇をみせているが、このことは生物化学の分野においても例外ではない。今日の生物化学は、他の生物医学の分野以上に、研究対象も多種多様にわたり、その接触する分野も、全ての生物医学にあるといっても決して過言ではない。事実、生物化学の専門誌が、生物化学教室のみによって利用されることはなく、代謝・酵素・内分泌等を専攻する臨床系の研究者の多くにも利用されていることから充分に知れることである。

抄録索引誌は、知っての通り、雑誌論文等の一次文献を加工してまとめた、通常二次資料といわれるものであるが、これも先に、Chemical Abstracts の例にも示した通り、情報の洪水をものに受け、年々、巨大なものになっている情報の化物といえるものである。

表は、生物化学誌と抄録索引誌の価格上昇のありさまを経年的に示しているが、一目の通り、まさに雑誌高騰は、『ここにきわめり』といえるほどの異常さを、うきばりにしている。その価格上昇の一誌当りの価格の大きさをみるだけですべてを語れるだろう。

以上、四項目の比較からは、いずれの雑誌も爆発する情報量増大の影響を多分に受け、その傾向のいちじるしいもの程、価格上昇もはなはだしくなっていることで、この状況が、情報量増大に起因している以上、大学図書館経営上に与えるものは、今後共、永く、重くのしかかってくると思われる(図3)。

III, 苦悩する医学図書館

雑誌の高騰は、いずれの医学図書館にも、何らかの影響を与えて来ていると思うが、特に京大のように、正規の定員をこえる非常勤職員を雇用している医学図書館や、予算規模の小さいところでは、いうに及ばない深刻な苦悩を日夜持ち続けていることだろう。

そのような状況の中において、京大を初めとするいくつかの医学図書館では、今日の高度のインフレ化においても、なお一向に上昇気運をみせない図書館予算の現実、その打開の方策として、その主たる原因といえる雑誌を削減することによって、この急場をしのぐことが行われてきている。

このことは、全く悲しむべき事実で、このような方策

が、日本中を蔓延せぬことを祈るしかないのであるが、現実、刻々と、我々を苦悩させる方向へと進み行こうとしており、我々は、その現実、早急に、手を打たなければならないところに、来ているといえよう。

科学技術の進展にともない、学問研究分野の拡大化、細分化、境界領域の総合化等が多種多様に変化する中において、本来、増やしていかなければならないはずの雑誌を、図書館経営上の理由から、削減していこうとする、いうなれば時代に逆行するかのよう、果敢なる最初の冒険者となったのは京大医学図書館であった。

京大が、最初に雑誌を削減したのは、1970 年末のことであった。それが、1973 年末には、90 誌に及ぶ副本の全面中止と、化学抄録誌 Chemical Abstracts を、そして、1974 年末には、領域専門誌を中心にして、122 誌(購入雑誌 540 誌中)をキャンセルすることを、すでに決定している。

京大は、先にも述べた通り、定員以上の非常勤職員を多数(職員 17 名中 8 名)かかえて、その巨大なる財政負担(図書館予算中約 30%)と雑誌高騰による影響(表 12)とをものに受けて、今日を迎えたのである。

今はまだ、副本や利用の低い雑誌を中心にして、削減しているため、すぐには大きな影響を出すことは考えにくい、中には、今回の措置により、日本から姿を消す雑誌が実際にでることや、京大のもつ背景は、今日の国立大学医学図書館の多くに共通したパターンであり、その意味では、『明日は我が身か』と思う図書館は多いはずであるし、特に、今日の医学図書館界の中心をなしているのが、旧七帝大を初めとする国立大学の多くであることを知る時、我々は、この問題に対処していくための方策を今から準備しておく必要があるように思う。

IV, 相互協力との出会い

相互協力は、近大図書館が構築されて以来の、古くて、新しい話題でありそして又、遅々として進みえない問題でもある。

そのような中において、日本医学図書館協会の前進である、官立医科大学付属図書館協議会(昭和 2 年発足)が発足して以来、図書資料並びに文献の相互貸借による協同利用を中心にして、我国の図書館界に足跡を残して来たことは、内外に高く評価されていることであるが、これとても、相互協力という枠内では、わずかに文献の相互貸借、あるいは、現行医学雑誌総合目録、医学雑誌総合目録等の刊行、協力が行なわれてきたにすぎず、相互協

表 12 京大医学図書館予算の経年動向

	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	
	a	a/b	a/c	a/d	a/e	a/f	a/g	a/h	a/h
図書費	8,769	9,017	8,939	11,744	12,770	14,820	16,098	18,110	2,06
外国雑誌	7,332	7,819	7,706	10,484	10,826	12,552	14,193	15,524	2,11
国内雑誌	684	673	515	698	669	717	838	1,114	1,62
商業新聞				16	26	32	32	37	
図書	753	615	718	546	1,249	1,524	1,035	1,435	
備品費	516	468	310	264	10	45	0	260	
消耗品費	551	510	465	226	137	171	150	140	
製本費	1,210	920	915	971	928	976	996	1,221	1,00
人件費(非常勤職員)	1,229	2,837	5,062	5,382	5,941	8,333	8,630	10,365	8,43
研修旅費					110	96	133	173	
日本医学図書館協会費					25	50	25	25	
その他	1,579	1,858	995	1,443	2,896	3,449	2,928	2,872	
合計	13,851	15,610	16,646	20,030	22,817	27,945	28,900	33,166	2,39
一講座当りの(基礎)						440	540	640	1,77
負担金(臨床)	361.5	361.5	370	420	420	490	600	700	1,93

* 予算は講座分担金、ゼロックス収益寄付金よりなる。

力の今一つの面である、図書資料並びに文献の計画的収集には、話題になりつつも、実行には移しにくいものとして、今日にいたってきている。しかし、今日の科学技術雑誌の価格高騰と、その雑誌削減という事態からは、今までのような、話題になりつつも実行されない状態から、新たに、困難であっても、その困難性を除去し、前向きに対処する姿勢が、特に、必要なものといわなければならない。

V、雑誌の分担収集

図書資料等の収集は、今日の大学図書館に与えられた使命の一つであるが、現代の情報化社会においては、単一大学・図書館ですべて網羅することは不可能であり、又その学術的要求を満たすこともできないことを、我々はよく知っている。しかし、一方においては、学問研究分野の専門的な細分化、深化、交錯化、そして境界領域の拡大化は、学術文献等の多面的利用を必要とし、爆発的に増大しつつある文献情報の中から、情報公害の克服と共に、より広範囲な蔵書構成をもつことを、大学図書館は要求をもされている。

しかしながら、前述もした通り、今日の大学図書館が直面している財政的にも、人的にも限られた中においては、必然的に、その実現はなかなか困難なものといわなければならないし、又、それが今日の大学図書館のネックともなっている。ハーバード大学図書館長、ブライアント氏の言葉は、そのことを象徴的に物語っている。『ハ

ーバード大学は、100万部しか蔵書のなかった50年前よりも、700万部を所蔵する現在、かえって図書の不足に直面している。ハーバードの教授や学生の要求のすべてを充たすために、今日の方がその当時よりも、図書が十分あるとは決して言えない』。

ここで、図書館本来の機能に立ちかえってみると、図書館の基本は、資料と利用者を結びつける介在者たるべきであって、ここから、その資料の効果的利用、すなわち、利用者の必要とする資料は、自館に止まらず、広く他館にまで探求されるという一連の相互協力のパターンが画かれてくるが、一方、研究者、利用者について考えてみると、現代の学問研究分野においては、各研究分野の関心の幅は著しく広く、かつ個々の研究分野は、反対に著しく、狭く深くなり、そのために、図書館に求められる資料は、5,60年前には考えられない程、多種多様になってきており、各大学における研究も、特徴的な特色を示してきているのが現状である。それだけに、その大学図書館の資料収集も、かつてのように利用者の要求をすべてといったことは必要なく、基本資料を除いては、各大学の研究と教育の特色によって、あるいは、研究の分担によって、資料も個々に分担収集されてもよいはずであり、なお一層の学問分野の拡大と細分化により、その必要性は今にも増して切実なものになるだろう。

図書資料の分担収集が、我々の間の話題にのぼってからすでに久しいが、又これほど一向に進み得ない事実も、めずらしいことでもある(表13)。

表 13 日本医学図書館協会総会に提出された共同購入に関する議題一覧

回数	開催年	当番館	議 題	提 案 館
2 回	昭和 3 年	岡 山	補充の必要ある欠号雑誌並に保存の必要なき重複雑誌目録を作って交換し相互補充の便宜を計りては如何	長 崎
9 回	昭和 10 年	名 大	1935 年外国雑誌共同購入の件報告	新潟, 金沢, 名大
13 回	昭和 14 年	慶 応	購入外国雑誌種目に就き協定の要なきや	長 崎
14 回	昭和 15 年	千 葉	購入外国雑誌種目に就き協定の要なきや	長 崎
18 回	昭和 22 年	東 北	戦争中の外国雑誌バックナンバー(最近のものよりも寧ろ戦争開始以来のもの)の購入は各大学が各々注文することは技術上困難なる事もあり、各大学が分担して購入する方法をとりては如何	東 大
19 回	昭和 23 年	阪 大	外国雑誌ブロック間協定購入の件	慶 応
20 回	昭和 24 年	名 大	未購入外国雑誌の地区内協定購入に就て	慶 応
22 回	昭和 26 年	熊 本	バックナンバー購入協定について	東 北
23 回	昭和 27 年	京 都	重複欠号雑誌リストを作成して相互交換する案	東 北
24 回	昭和 28 年	信州大	外国雑誌収集に関する協定について	札 幌
27 回	昭和 31 年	北 大	外国雑誌の国内所在の確保に関する件	弘前大, 札医大
37 回	昭和 41 年	札 幌	雑誌分担購入促進について	中央事務局

図書資料の分担収集が我々の間に話題としてのぼり、そして次々に消えていった過去の経過は、何を意味するのであろうか。

まず第一に言えることは、資料収集の基本方針が各大学図書館において明確さを欠いているところが多いことである。このことは、これまでの研究教育体制が、講座を基本としており、その収書の決定も講座が行い、本来、資料においては、プロであるはずの図書館が全くそれらに感知できずに来たことに起因するといえよう。

第二には、資料購入予算の慢性的不足にあることであり、これは本稿の主題からも類推できることで、何も今に始まったことではないのであるが、協会加盟館の中には、1972年に協会が試験的にだした主要雑誌192誌、あるいは、著者による主要雑誌244誌をも、やっとという医学図書館が、2,3見られることから充分いえることである。

そして第三には、我国の各医学部は、比較的画一的に構成されて来ており、従って分担収集するほどの基礎となる特色的な分野がみいだせ得なかったことである。

しかし、現実には多くの医学図書館で、雑誌削減を進めつつある時、中には我々の週辺から姿を消す雑誌も現れ得る可能性も充分に考えられる現在、例えば、今日の非主流分野が明日には突然、主流分野に生れ変わることはないにしても、地道な分野に研究を続ける人達も、科学の発展には重要な手の一々でもあることから、その意味では、我々のすぐ手に届く範囲に、分担収集されていることは、我々にも、又研究者にも図り知れない恩恵を与えることから、その実現に今こそ邁進せねばならないし、その困難な状況を克服していくことも必要な事といえよう。そのために、例えば、現在東北地区で行なっている分担収集の試みを他地区に波及させることや、日本科学技術情報センターの協力により、Index Medicus 収載誌の内、国内末所蔵誌を3館に寄託してもらっているケースに、協会として、会費分担金を増額し、その分をプールして、それをうわのせしていくといったことは充分考えられることであり、又あるいは、一県一医大を目指す国策による新設医大に、収書調整指導を行なうことや、各医学図書館は協会の定める基本雑誌をまず収集し、次に各図書館による任意の雑誌と分担雑誌を収集させ、場合によっては、これを協会加盟の基準の一つにする、又はこれにより加盟の再登録を行なう事等、考えられる方策は山ほどあろう。

しかし、我国の医学図書館が、伝統的に自足自給をとってきたことや、一部の国立大学による複写料金を単を

発した相互協力上の障害、あるいは、国立、公立、私立の各大学、病院、会社等、その存立基盤の全く異なる医学図書館が混在している今日の協会の中において、それらをいくらなりとも実現化させることは、加盟館の自治と自由を侵すことでもあり、任意を旨とする協会の中に、新たな大きな波紋を起すことにもなり、決して道は平坦なものではないが、いずれは誰かが手をつけなければならないことでもあり、かかる事態に対処するため、今こそ、協会がイニシアチブをとるべき時ではないだろうか。

VI, Library for Less Common Journals

首相の諮問機関である科学技術会議は、1966年『科学技術情報の流通に関する基本的方策について (NIST 構想)』と題する、我国の科学技術情報と、その効率のかつ的確な流通を中心課題とした答申を発表した。以来、我国の科学技術情報の流通に関する議論は、各方面において盛んなものがあるが、その構想の中に、我々にもなじみになり得るものとして、限定された領域の一次情報、二次情報を収集し、その内容を分析し、評価し、クリティカル・レビュー、技術動向予測等を作成するための、機関としての専門センターを設立することがうたわれている。しかし、一方において、NIST 構想では、中央調整機構の考え方が今一つはっきりしないことや、現存する専門センターを全く考えに入れず、新しい官僚機構を作りだそうとしているといった考えや、NIST 構想は、それ自体日本科学技術情報センターの育成強化策以外の何物でもないといった批判が聞かれる中で、日本医学図書館協会は、全く別の観点から、医学分野における専門センターとして、『国立医学図書館』構想を打ち出して来ている。

本構想は、著しい医学文献の増大と、医学教育、研究、診療の高密度の需要増大に対して、協会と加盟館の努力の範囲をこえる効果的な収集、保存、円滑、迅速な供給が、医学研究の発展を左右する重要性を有し、ひいては、人類の福祉と平和のために、貢献することを考えて打ち出した構想であり、その機能は次の事ごとに集約されている。

1. 文献の収集
2. 整理
3. 利用
4. 交換
5. 医学史資料
6. ネットワーク

7. 文献情報検索

本構想は、タイミングからいえば、NIST 構想の一環といえなくもないが、医学情報の爆発的増大に先見の明をもった設立構想であり、しかもその中に、『生物科学・医学及びその関連領域についての文献資料を、日本を含めた世界各国について、地理的、言語的、年代的に遡ることなく万遍なく収集する』をその目的の第一にかかげていることから、そのことは、奇妙にも、著者の言う『失なわれゆく雑誌のための図書館』すなわち、Library for Less Common Journals の設立とも、一致するのである。

雑誌の分担収集が、伝統的に加盟館の任意性を中心とする協会内に、なんらかの波紋を起し、その実現性の困難さを露呈するのに反し、失なわれゆく雑誌を中心的に収集する機能をもつ専門図書館を設立しようとすることは、割合に抵抗少なく受け入れられる構想と考えられるが、反面、誰が設立し、誰が運営するのかといった問題により、その困難は、雑誌の分担収集以上に倍加されるものといえるが、協会の構想は、それを国立図書館にすることにより、運用しようとするものであり、その意味では、まさに画期的なものとして、その実現に努力する姿勢が必要であろう。

しかし、NIST 構想による日本科学術情報センターと国会図書館、あるいは医学図書館協会との間の任務分担、相互関係等が不明確なことで同様、協会の意図する国立医学図書館構想と他の図書館、専門センター、各大学医学図書館との連絡調整のあいまいさと、現に、我国に、国立医学図書館構想に匹敵する専門図書館が、一つも存在しないこと、そして、アメリカと異なり、医学図書館援護法のような行政上の側面が全くないこと等、本構想は全く楽観できない状況にあり、それ故、雑誌高騰を起因とする雑誌削減の動きに対する特効薬にはなりにくく、そのためにも、やはり、この事態に対処するためには、本構想と共に、雑誌の分担収集をも、なお有効な対策であり、国立医学図書館構想と共に、協会の強力なイニシアチブを必要とするものにほかならない。

お わ り に

雑誌の高騰と、それに起因するといえる一連の雑誌削

減の動きは、雑誌の収書構成の上のバランスをくずし、ひいては深刻な危機を迎えかねない状況を生みだしている。その中において、その対策として考えられる、雑誌の分担収集と、Library for Less Common Journals に関して協会の医学図書館構想について、私見を述べてみた。本稿が、関係あるライブラリアン、研究者、あるいは行政者に何らかの光を与えられれば幸いである。

参 考 文 献

- 1) Ruth M. et al; The National Biomedical Communications Network as a Developing Structure. Bull. Med. Libr. Ass. 59(1) : 1~20, 1971.
- 2) McDonald JP. : 大学および研究図書館における相互協力. 第2回日米大学図書館会議報告集. 108~117, 1974.
- 3) 堀啓次郎 : 大学図書館の相互協力. 大学図書館の管理運営. 153~168, 1973.
- 4) 科学技術会議 : 科学技術情報の流通に関する基本的方策. NIPDOK シリーズ 12. NIST とその周辺. 日本ドクメン協会. 1970.
- 5) JMLA 会報 : 17 : 5~6, 1972. 27 : 16~17, 1974.
- 6) 岩本 博 : 学術雑誌の価格高騰. 丸善ライブラリーニュース. 95 : 936, 1973.
- 7) 岩本 博 : 生物医学主要雑誌選出の試み. 投稿準備中.
- 8) Solla Price DJ.; Little Science, Big Science. Columbia University Press, 1964, pp. 62~63.
- 9) Hall J.; Science Journals in a Prices Jungle, Nature. 247(5441) : 417~419, 1974.
- 10) Lester D.; The Price of Books, Science, 181 (4096) : 220, 1973.
- 11) Benjamin CG : Soaring Prices and Sinking Sales of Science Monographs. Science, 163(4122) : 282~284, 1947.
- 12) 平山健三 : 化学情報の現況と情報処理の問題. 化学と工業. 22(8) : 909~915, 1969.

*

*

付帯資料 購入雑誌の削減状況に関するアンケート結果 (昭和49年11月1日現在)

大 学	過去3年間に削減を検討したか 〈理由・内容〉	過去3年間に実際に削減を行なったか 〈タイトル・金額・内容・理由〉	来年度削減を計画中又は実施したか 〈タイトル・金額・内容・理由〉
K T	雑誌の高騰、予算の不足、低利用	31 t, 1,952,000円, 重複誌, Chem, Abst. 雑誌の高騰, 予算の不足(1974年)	122t, 2,723,000円, 医学専門誌, 雑誌の高騰, 予算の不足
T S	重複, New Journal の購入難	1973年に6t, 581,200円 } ドイツ関係 1974年に8t, 158,300円 } 誌 重複, New Journal の購入難	20 t, 303,400円, 主として臨床誌, 低利用
O C	低利用, New Journal の購入難	3t, 61,330円, ドイツ誌, 低利用	1t, 36,000円, ドイツ誌, 低利用
N D	雑誌の高騰, 教室との重複	和雑誌15 t, 教室との重複	和雑誌20t, 教室との重複, 洋雑誌12t 教室との重複, Chem, Abst.
K U	低利用, 分野外	9t, 29,750円, 歯学関係, 低利用 化学工業の技術的なもの。	な し
O D	な し	な し	94t, 143万円, 予算の不足, 低利用, (新規購入4t)
H S	低利用	(タイトル, 金額不明) 低利用	(タイトル, 金額, 理由不明)
J K	低利用	1972年に3t, 1973年に4t, (金額不明)	17t, 低利用, (金額不明)
T M	な し	な し	97t, 約300万円, 雑誌の高騰, 予算の 不足, 重複
N C	な し	な し	4t, 56,000円, 精神関係誌 (相当金額 で別誌を購入)
H M	な し	な し	10 t, 264,262円, 低利用 (相当金額で別紙を購入)
O Y	な し	な し	検討中, 予算の不足, 重複誌
G M	予算の不足, 雑誌の高騰	な し	な し
K D	予算の不足, 新刊紙購入難	9t, 370,410円, ドイツ関係誌, 低利用誌	検討中 (未着手)
T J	な し	20t, 680,790円, (72年1t, 73年9t, 74 年10t), 新規希望誌が規定以上のタイ トル数に達する, 低利用, 重複	な し
T T	な し	1t, 289,800円, ドイツ誌, 雑誌の 高騰	な し
H R	雑誌の高騰, 予算の不足	19t, 34万円, 低利用	な し
T H	な し	(タイトル・金額不明) 重複誌	な し
N S	予算の不足, 雑誌の高騰	な し	教室購入誌で中止検討中
I W	収書構成のアンバランス	な し	な し
Y H	雑誌の高騰, 予算の不足 (雑誌削減に対する反対強 く見送り)	な し	な し
F S, T I, J T I S, N M, S S N G, O S, W K K F, K S, N R K R, K M, Y G 不明 (T O又は K O), M E	な し	な し	な し

※アンケートは、協会加盟の医学図書館 (No 1～47) に配布返送された数＝国立 8 (25中) 公立 8 (8中) 私立 11 (14中)
(結果には、でていませんが、KBでも削減検討中と聞いています。)

※アンケートの中の設問で、表現に不適当なものがありましたので、その分は、公表しません。ご了承下さい。